

平成28年12月19日

北栄町議会
議長 井上 信一郎 様

北栄町議会鳥取県立美術館誘致に
関する調査特別委員会
委員長 阪本 和俊

北栄町議会鳥取県立美術館誘致に関する調査特別委員会調査中間報告書

本委員会に付託され、調査中の事件について、会議規則第47条第2項の規定により中間報告します。

1 委員会設立の趣旨

県立美術館建設の候補地に関して、鳥取県立美術館整備基本構想検討委員会において交通アクセス、周囲の観光施設のみならず色々な条件のもとで議論がされている。他の市町村も候補地を挙げ、美術館の誘致に力を入れている中、北栄町が候補地として挙げている旧鳥取県運転免許試験場跡地がいかに県立美術館の立地に適しているか、調査研究し広くアピールしていく必要がある。また、美術館建設は北栄町の発展に大きく影響のある案件であることから、議会として特別委員会を設置した。

2 県立美術館整備基本構想の経過

平成28年11月までに計10回の検討委員会が開催された。建設候補地は4か所に絞られ、北栄町の運転免許試験場跡地もその中のひとつとなっている。検討委員会は今後、県民アンケートを実施し、その結果を参考に更に議論が行われる予定である。

3 調査の経過

(1) 調査方法

これまでに8回の委員会を開催し、執行部との協議や、県立博物館との意見交換、委員の意見聴取をしながら調査を重ねた。

(2) 委員会の活動状況

平成27年12月18日（鳥取県立美術館誘致に関する調査特別委員会の設置）
（第1回委員会）

- ・委員は議員全員の15人とし、県立美術館誘致について調査及び研究することを決定

平成28年 1月 5日（第2回委員会）

- ・経過報告と今後の対応について協議

1月13日（第3回委員会）

- ・候補地推薦と今後の対応について協議

1月25日（自治会長への周知）

- ・議会で議決した「鳥取県立美術館の建設を求める決議」の内容を自治会長会で周知

- 2月12日（第4回委員会）
 - ・候補地推薦について協議
- 3月 2日（第5回委員会）
 - ・候補地推薦について協議
- 5月13日（第6回委員会）
 - ・候補地評価委員会の評価に対する意見について協議
- 8月29日（第7回委員会）
 - ・鳥取県立博物館による構想経過説明及び意見交換
- 12月13日（第8回委員会）
 - ・今後の対応について協議

4 今後の方針

町内各種団体・機関と連携し、県民アンケートに先立って県立美術館誘致に向けた活動を強力に推進する。当面は次のとおり関係機関等に出向き、本町の誘致活動を丁寧に説明するとともに、理解と協力を得られるよう努める。

12月22日及び26日には、特別委員会委員を2班に分け西部地区市町村を訪問する。

12月27日は特別委員会委員長ほかで県庁を訪問し、平井伸治鳥取県知事と面談する。